

平成29年度 第4回
栃木西部地域会議会議録

平成29年7月18日(火)
栃木市皆川公民館大研修室

栃木西部地域まちづくりセンター

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成29年度第4回 栃木西部地域会議
開催日時	平成29年7月18日(火) 19時 開会 20時23分 閉会
開催場所	皆川公民館大研修室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長 事務局 会長 環境課	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>事務局に対し、本日の出席委員数を求めます。</p> <p>委員総数は16名です。13名の出席をいただいております。</p> <p>過半数以上の委員の出席であるので本日の会議は成立しております。</p> <p>では、議事に入らせていただきます。</p> <p>(1) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について環境課より説明を求めます。</p> <p>平成24年度に栃木市環境基本計画を策定し、平成25年度から実施しています。基本計画では平成29年度に中間目標を作成し、平成34年度を最終目標としており、今回平成30年度からの計画作成のために進捗状況等を確認して、現状に修正していく作業をしております。地域ごとに計画を定めるため、皆様には別紙資料「第5章 各地域の取り組み」の80ページ及び81ページをご確認いただき、ご意見を頂戴したいと考えております。</p> <p>〈資料に基づき説明〉</p> <p>今後のスケジュールですが、8月の地域会議で各地域のご意見をまとめ提出いただき、全体的な内容の確認ということで庁議にかけた後、パブリックコメントを実施する予定となっております。全体的なものはパブリックコメントでご意見をいただきまして、これらをすべて反映させたものを再度環境審議会等の会議を経まして、取りまとめさせていただきたいと考えております。</p> <p>ご意見等につきましては、8月開催の地域会議でまとめていただければと考えております。よろしく願いいたします。</p>
会長	委員に対して、質問・意見等を求めます。

<p>会長</p>	<p>〈意見等なし〉</p> <p>栃木地域の概況と地域の特性で、北西部についての記述が2行しかなく、もう少し加えてもらっても良いかと思うので、せっかくですので、次回までに検討してきていただけたらと思います。環境課題、取り組むべき施策については、各自よく見ていただき、追加する点があれば次回の地域会議の際にお持ちいただきたいと思います。</p> <p>他にはありませんか。</p>
<p>会長</p>	<p>〈意見等なし〉</p> <p>それでは、環境基本計画改訂「地域の取り組み」についてを終わりにいたします。</p> <p>(2) 地域予算提案制度取扱事業について</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>続きまして、地域予算提案制度取扱事業について事務局の説明を求めます。</p> <p>前回の地域会議で、提案事業を4つにまとめていただきました。それぞれにつきまして関係各課と調整してまとめた概要がお手元の資料です。</p> <p>1番、幟旗（のぼりはた）設置事業ですが、文化財の保全上、高さ3m以下の仮設の幟旗であれば可、設置の場合も事前に文化課と協議が必要です。文化課からは、現在ある櫓の柱に固定するものであれば、文化財の保全にかからないので結構です、との事です。また文化課からは、桃太郎旗のような物でも何種類かを沢山並べたら目立つのではないかと提案もいただきました。</p> <p>2番、交通事故防止対策事業、プロのスタントマンによる実際の事故を再現した講習会を寺尾地区で開催することについては実施可能です。高齢者、中学生などたくさんの方に参加いただきたいとのことです。</p> <p>3番、まちづくりデザイン講演会のタイトルを改め、まちづくり塾とさせていただきます。地域の課題を抽出し地域全体で解決するため、著名人が講師の1回限りの講演会ではなく、複数回の塾として開催したいというものです。地域の課題解決について先進地のリーダーを招聘する、または先進地に視察研修に行き目的の達成を図るというもので、塾の成果として、皆川、吹上、寺尾の枠を超えた3地区合同で検討し協議をすること自体が重要となると地域づくり推進課からの話がありました。</p> <p>4番、西部地域観光コースの設定です。当初は、栃木駅前に大型案内板を設置し、栃木西部全体の名所・旧跡への観光客を誘致するというご提案でしたが、駅前に大型の看板を新たに設置することは大変難しいとのことで、その代替案とするものです。星野・出流を含めた3地区合同のコースや案内方法を検討し、チラシを作成、栃木駅等に設置します。コース等の作成にあたっては、観光客を受け入れる母体となる西部地域全体の組織を設立し、そこが主体となって進めるべきであると観光振興課からのお話でした。同課は協議に参加し、アドバイスするなどの協力はいたしますとのことでした。</p> <p>説明は以上です。各委員から補足説明などはございますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>1番の幟旗ですが、桃太郎旗を実際に設置してみましたところ、高速道路からだとかすかに見えるだけで、何があるのかは分からないという状況です。また、昔の様子を再現することを考えておりましたので、この旗ではイメージと</p>

事務局	<p>大きく違ってしまいますので、再度担当課に我々の説明をして、その結論としても3m以下の旗でないだめだということでしたら、提案取り下げも考えているところです。</p> <p>次回の会議までに一度文化課と、会長・地元委員と事務局で協議したうえで、また次回皆様にご審議いただきたいと思います。</p> <p>2番につきましては、特に問題ないとのことですので、予算化したいと思います。</p> <p>3番目のまちづくり塾についてですが、具体的な内容を出しませんと予算化は難しいところです。そのために今年度中から皆様から提案をいただき、課題の抽出・講師や研修先を協議したうえで進めていきたいと考えております。</p> <p>4番目の観光コースの設定につきましては、3番のまちづくり塾にからめることもできるかと思います。今年度中に検討する組織ができて、観光振興課と協議しながら来年度にむけての予算化に取り組んでいくという方向が出来ましたら、予算化も可能となるのではないかと思いますので、ご意見をいただきたいと思います。</p>
会長 委員	<p>今の説明に対し、ご意見等ございますか。</p> <p>3番の提案者ですのでまず申し上げます。まちづくり塾については、課題・テーマを具体的に絞り込み、人を見出す、やる気にさせる内容にしたいと考えます。「私も地域のために動いてみようか」と思わせる講演会・まちづくり塾にしたい、そのうえで意見を出していただけると良いかなと思います。</p>
会長 委員	<p>他にありますか。</p> <p>皆川地区は、ほかに観光資源等もあまりなく、地域を活性化させるには皆川城址を核にやっていくのが良いのではないかという考えが強くあります。</p> <p>栃木西部地域全体の問題として、3地区共通の課題を協議して絞り込んでいくことが必要なのではないかと考えています。そのため、前回共通の課題であろうということで婚活を提案させていただきました。寺尾地区の場合は、人口を増やすためにはどうしたら良いかということが一番の課題です。</p>
委員	<p>現状を維持していくことも大事ではないかと考えます。観光客を増やすということもありますが、獣害が出で環境が悪くなったり、住民が減ってしまったりしているので、広い世代に地域に関心をもってもらうことなど、根本的なことを時間をかけて考える必要があるのではないかと思います。</p> <p>若い人が戻ってきて、生活ができる環境にすることができないかと考えております。</p>
委員	<p>中学校に入学する時に学校が選べるようになり、子どもが他の地区に出てしまったりするので、今後が心配になります。人口の問題についての勉強会などを開催してただけるといいかと思います。</p>
委員	<p>やはり、人口減が一番問題だと思います。人口問題については、若い世代の減少と高齢化に原因があるかと思います。若い人に魅力があるまちづくりができないかと考えます。もう一つ、災害対策についても地域全体として考えていけたらと思います。</p>
委員	<p>西部地域の皆川・吹上・寺尾のまちづくり協議会で話し合っ、方向を決め</p>

	<p>ていかないと進まないと思います。</p> <p>地元では様々なイベントが開催されていますが、若い人の参加が減っています。住みやすく若い人が離れない地域をつくるにはどうしたら良いか、塾において意見を聞いていけたらと思います。</p>
委員	<p>西部地域に限らないのですが、全体的に高齢化していて、若い人は少なく忙しい生活をしていますので、ある程度の年配者の意識を変えていく必要があると思います。周遊コースを設定して観光客を増やしたいという計画にしても、確かに受け入れ態勢はできていませんが、当事者意識がないので誰かがやってくれるのではないかと考えているのではないかと思います。どんな問題があって、解決するためにはどうしたら良いかを見つけ出すようなことを塾でやることができたらよいと思います。4番目の観光コースの設定につきましては、塾でヒントが生まれて上手く組織が立ち上がれば良いと思いますが、周遊するコースを設定するのは難しそうに思います。そこに住んでいる人たちが考えながら進んでいくしかないのかなと思います。</p>
会長	<p>ただいま、何人かの方から意見が出ました。いろいろ課題がありますが、第3者の塾を開いて勉強会を重ねていくことが良いと考えます。</p>
事務局	<p>〈異議なし〉</p> <p>少子化問題、災害対策、若い世代の取り込みといったお話ができました。そういった事例の先進地はいろいろあるかと思いますが、事務局の方で地域づくり推進課と相談しながら、次回の地域会議までに候補をお示しできるように進めてまいりたいと思います。</p>
会長	<p>4番も同じように進めていただきたい。</p>
事務局	<p>今までのことを整理しながら、4つの事項を予算提案事業として進めていきたいと思います。事業内容については、次回も議案といたしますので、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、地域予算提案制度取扱事業について終わりにいたします。</p> <p>今までのことで、他にご意見ご質問等ありませんか。</p> <p>〈意見等なし〉</p>
会長	<p>では、今回総合政策部長ご臨席いただいておりますので、一言いただきたいと思いますが、</p>
総合政策部長	<p>〈総合政策部長あいさつ〉</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、今後の進行は事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>4番、その他の事項に入らせていただきます。</p> <p>(1) 平成29年度第5回栃木西部地域会議について 平成29年8月22日(火)吹上地区公民館大交流室で開催。</p> <p>以上で本日の会議は全て終了いたします。</p> <p>——閉会——</p> <p>(会議終了時刻 午後8時23分)</p>

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会 長	関口 茂一郎	副会長	酒巻 幸夫
副会長	飯塚 昌宏	委 員	大阿久 安弘
委 員	臼倉 由美子	委 員	癸生川 孔章
委 員	大阿久 妙子	委 員	鯉沼 政江
委 員	大橋 利隆	委 員	縫村 庫子
委 員	鯉沼 恵子	委 員	野原 保
委 員	寺内 茂		
委 員	野原 保		

欠席委員

委 員	飯塚 督樹	委 員	大塚 正江
委 員	小林 雄一		

事務局

茂木 隆（栃木西部まちづくりセンター所長）
福田 欽也（皆川公民館館長）
青木 啓安（寺尾公民館館長）
加藤 幸子（吹上公民館主査）

その他出席者

茅原 剛（総合政策部長）
桜井 茂（環境課長）
関口 聡子（環境課環境政策係主査）

別紙2 会議事項

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 委員及び職員紹介
- 4 会長及び副会長選出
- 5 議 事
 - (1) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（意見聴取）
 - (2) 地域予算提案制度取扱事業について
- 6 その他
 - ・ 平成29年度第5回栃木西部地域会議について
- 7 閉 会

配付資料一覧

平成29年度第4回栃木西部地域会議会議次第
第5章 各地域の取り組み
地域予算 まちづくり塾で検討する市域の課題
栃木西部地域 平成29年度地域予算提案事業概要